



【鉶路町立別保中学校 学校だより】令和8年8月31日発行 No.5

山

野

辺

〒088-0603 鉶路郡鉶路町別保南2丁目44番地 | TEL:0154-62-2019

《 校 訓 》

未来を拓く強い意志

《学校教育目標》

○自主性をもち学び続ける生徒

○自らを律し広い心をもつ生徒

○心身を鍛え人生を切り拓く生徒

「 8 月 」

校長 福 田 英 明

昨年ほどではありませんでしたが、暑い夏が8月とともにそろそろ終わりを告げようとしています。朝晩はめっきり涼しくなっており、寒暖差で体調管理が難しい時期になってきました。2学期が始まって、まだまだ生活リズムが整っていない人や、逆に2学期が始まって張りすぎている人もいます。もう一度、身も心も整えて9月を迎えましょう。9月18日には別中祭を催します。合唱の他、各学級が工夫をこらした楽しいステージ発表があると聞いています。現在、特別時程を組んで全校で準備しておりますので、楽しいひとときになることを期待してください。

さて、生徒の皆さんは長い夏休みをどう過ごしたでしょうか。酷暑という言葉通り、本州では厳しい暑さが続き、夏の甲子園も涼しい時刻に開閉会式を行い、試合の途中で給水時間を入れるなど、プレーする選手に配慮した運営をしていました。

夏の甲子園（正式には全国高等学校野球選手権大会）は1915(大正4)年に第1回大会が行われました。1924(大正13)年の第10回大会から、現在の阪神甲子園球場で行われるようになり、今年で108回を数えます。111年の歴史がある夏の甲子園は、回数と年数に差があります。これは、1942(昭和17)年から1945(昭和20)年まで戦争のため中断時期があったためです。1941(昭和16)年の夏は、まだ太平洋戦争は始まってはいませんが、日中戦争の悪化のため中止となっているので、実質1941年から1945年まで5年間、夏の甲子園は行われませんでした。(他に、1918(大正7)年の米騒動、2020(令和2年)の新型コロナウイルス感染症のための中止があります。)

その夏の甲子園をも中止とした戦争が終わって、今年は81年目になります。夏休み中の8月は、6日に広島原爆の日、9日に長崎原爆の日、15日に終戦記念日がありました。皆さんは8月に何を感じたでしょうか。

令和の平和な現在から81年前を見たときには、あの戦争が間違っていたことは分かります。しかし、当時の多くの人々は正しいと信じていました。では、なぜ正しいと信じたのでしょうか。

当時の世界は帝国主義時代で、欧米列強は戦争によって領土を広げ植民地の資源を奪い、自国の商品を売りつけることで富を得ていました。近代化が遅れたアジアやアフリカの国々は多くが植民地となってしまう、そこの人々には人権が保障されませんでした。現代の私たちから見ればおかしいのですが、当時はそれが普通だと欧米諸国では考えられていました。

日本はギリギリのところで植民地にならずにすみしました。必死に欧米列強に負けない国力をつけるため、産業を興し、軍隊を強くしました。つまり、日本の近代化の目的は日本を植民地にさせず、国民を守ることでした。日清戦争も日露戦争も開戦前は日本にとって無謀な戦争でした。しかし、日本を守るという目的のために政府も軍も国民も必死で戦い勝利しました。

しかし、この頃から、昔からの大国中国や当時世界最強の陸軍国といわれたロシアを破ったため、日本は錯覚を起こし始めます。戦争で奇跡的な勝利を収めたために、科学を軽視し精神論を重視するようになり、国家総力戦のために国民を統制し、国民を守るためではなく、戦争をするために政策が決定されるようになりました。マスコミも戦争をあおり、国民は自分で判断することなく言われたとおりに戦争に協力し、やがて強制させられ、日本は負けました。

今、世界は自国のことのみに専念して他国を無視するナショナリズムが台頭してきています。私たちはもとより、将来を担うみなさんにも、物事を自分で論理的・批判的に思考し、正しく判断できるようになって欲しいと思います。

日	曜	主 な 行 事
1	火	避難訓練週間 全校朝会 ALT
2	水	前期期末テスト（全学年） 職員会議
3	木	厚岸翔洋高校体験
4	金	選挙管理委員会
5	土	鉶路地区中学生秋季バドミントン大会
6	日	
7	月	役員選挙公示 保護者向け進路説明会 14:00
8	火	ALT
9	水	午前授業 選挙管理委員会
10	木	3年学力テスト（総合A） 得通発行（期末テ）
11	金	全校朝会（実習生離任式） 鉶路江南高校体験
12	土	標茶高校体験
13	日	
14	月	立候補者選挙活動準備期間～29日 道スクールカウンセラー来校
15	火	ALT 鉶路北陽高校体験
16	水	別中祭総練習 3年得通発行（学テ）
17	木	別中祭りハーサル・会場設営
18	金	別中祭
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	常任委員会
25	金	英語検定 鉶路明輝高校体験
26	土	鉶路湖陵高校体験
27	日	
28	月	評議会 英検 IBA（2年）道スクールカウンセラー来校
29	火	ALT 鉶路東高校体験
30	水	生徒会役員選挙 英検 IBA（1年）

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承ください。

「別中祭」のご案内

今年度の「別中祭」を下記の通りに開催いたします。時節柄何かとご多用とは存じますが、ご来校いただき、生徒たちの活躍をご覧いただければ幸いです。

○期 日：令和8年9月18日（金）

○日 程：13:00～ 保護者入場

13:10～ 開祭式

13:20～ 学級合唱

※発表順1年→2年→3年

13:55～ ステージ発表

※発表順1年→2年→3年

14:45～ 閉祭式

※あくまでも予定ですので、進行状況によって前後することをご了承ください。

○その他：体育館玄関よりお入りください。上靴をご持参ください。

生徒の下校バスは15:45です。部活動はありません。

昨年度より「別中祭」を学級としての団結力を高めるための活動と位置付けています。そのため、縦割り活動ではなく、学級ごとに発表内容や役割分担を考え、合唱とステージ発表の完成度を高めていきます。



↑ 昨年度の学級合唱 ↑

お知らせ 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に3年生で実施した「全国学力・学習状況調査」について、学校として結果（概況）がまとまりましたので、お知らせいたします。この調査は、国語と数学、英語に加え、生徒質問紙調査も実施されました。それぞれの結果（概況）は次の通りです。

【国語】全国平均を上回りました。

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の全てに関する問題で、全国平均を上回りました。他の問題と比べて「自分の考えを書く」記述問題でやや課題が見られました。

【数学】全国平均を上回りました。

得点分布では高低の二極化傾向が見られます。「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の全てに関する問題で、全国平均を上回りました。「解を求める方法を説明する」問題で無回答率が高く、課題が見られました。

【英語】全国平均を上回りました。

「聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の全てに関する問題で、全国平均を上回りました。他の問題と比べて「考えとその理由を書く」や「感想を書く」問題でやや課題が見られました。

【生徒質問紙】

●「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」の質問に対して、「あまりしていない」の回答が3割を超え、生活のリズムの乱れが心配です。

●「本や新聞を読む」という回答が少なく、活字離れの傾向にあります。

○「あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか」の質問に対して、肯定的な回答が8割を超えています。

○「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」の質問に対して、肯定的な回答が9割を超えています。

○「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の質問に対して、肯定的な回答が9割を超えています。

今回の調査で明らかになった課題については、学校全体で改善に向けて取り組みます。また、生活リズムの乱れや家庭での学習については、ご家庭のご協力も必要です。今後とも教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。不明な点がございましたら、教頭までお問い合わせください。

釧 P 連・町 P 連研究大会への参加について

11月15日（日）に白糠町立庶路学園で釧路管内 PTA 連合研究大会、11月29日（日）に釧路町公民館で釧路町 PTA 連合会研究大会が開催されます。詳細については、安心安全メールでお知らせいたします。どちらの研究大会でも、多くの学びが期待できる講演が予定されています。保護者の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

別保中生の活躍！

◎「少年の主張」釧路総合振興局地区大会 7月25日（土）
森田「優しさのかたち」優秀賞！ ※自分自身の経験から同じ経験をしている人に寄り添う姿勢に感動させられました。

◎釧路地方中学生英語弁論大会 7月26日（日）
和田「Everyone has the right to a good education」金賞
※自分自身の主張を聴衆に分かりやすく伝えていました。

◎釧路町ジュニア大使交流 7月26日（日）～29日（水）
三上、佐々木、鈴木、藤倉、方波見参加
※台湾宜昌中学校訪問し、校内見学やDIY体験、部活動交流など、貴重な経験を積むことができました。

◎ヒロシマ平和学習 8月5日（水）～7日（金）
森田参加 ※広島で開催された「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」「第2回全国平和学習の集い」「第2回全国子ども平和サミット」に町代表として参加しました。

